

週報 南相馬ロータリークラブ

第 3 回・第 4 回／通算 497 回・498 回

2018 年 7 月 18 日（水）12:20～13:30



495th Program

司会 SAA 青木謙二 会員
大谷和年 会長

本日の講話

「2018～19 年度インターアクトを提唱する
ということとは」

開会点鐘／ロータリーソング
「我等の生業」／「四つのテ
スト」唱和／お客様並びに来
訪ロータリアン紹介／会長の
時間／幹事報告／各委員会報
告／出席報告／スマイルBO
X 報告／ゲスト卓話／閉会点
鐘



1、「会長の時間」

会長 大谷 和年

～クラブ協議会と委員会活動～



クラブ協議会とは、クラブ役員と理事、各委員長の会合ですが、他の会員も出席することが奨励され、クラブの実情に合わせ、年間 4～6 回開催するように推奨されております。

本クラブでは、ガバナー公式訪問時のクラブ協議会は、各委員長の計画発表に対する、ガバナーからの指導を受けることでもあるので、役員及び各委員長の出席で行われますが、それ以外のクラブ協議会は全員参加の下、委員会の計画・進捗状況・クラブの課題に対する討論・報告及び引き継ぎ事項について協議することとしております。今年度はクラブの

課題を協議する場とも考えクラブ協議会の回数を増加させることを考えております。

委員会の活動は、今年度組織図で示しているようにチームでの活動となります。速やかに各チームで各委員会の計画について意思疎通を図ってください。遅くとも今年 9 月までに 1 回は開催し、必ず例会で報告してください。そして新たな提案等あれば理事会に提出してください。重要な案であればクラブ協議会で検討することも考えます。

委員会は会員が直接に参加できるクラブ活動で、これこそが奉仕を志すロータリアンの活躍するところです。クラブの価値は委員会の活動いかに左右されます。委員会も開かれず、すべてが委員長任せではロータリークラブは発展しません。会員の積極的な参加をお願いします。

第 2530 地区インターアクト委員長 大木 和彦 氏

「インターアクトを提唱するということは」



2530 地区には、インターアクトクラブが 20 あります。現在、相双地区にはありません。インターアクトは中・高校生のための社会奉仕クラブです。同様の趣旨で、18 歳から 30 歳のためのプログラムとして、ロータリークラブがあります。青少年奉仕活動プログラムです。「インターアクト」という用語は、インターナショナル（国際）を意味する「インター」とアクション（行動）を意味する「アクト」に由来していて 55 年の歴史があり、日本国内では 600 位あります。1962 年、米国で最初のクラブが設立された。次の年に日本で最初に結成されたのは、宮城県の仙台育英学園高等学校で、提唱が仙台東 RC です。2530 地区では 20 クラブあり県立高校 9 クラブ、私立高校 7 クラブ、大学校の高校課程 1 クラブ、市立中学校 2 クラブ、私立中学校 1 クラブとなっています。いま学校法人松韻学園福島高等学校で最も古く 50 年を過ぎております。

今年の 6 月に猪苗代高校に猪苗代高 JRC インターアクトクラブが出来ました。JRC とは Junior Red Cross の略で青少年赤十字。幼稚園から高校までの子供たちと教師が、学校という場を通じて、赤十字の理念を実践するための活動のことです。猪苗代高校がインターアクトを作ったのは、生徒数が減少しつつあり、このままでは学校が廃校になる可能性があるということで、地域に必要な学校ということで立ち上げました。相馬農業高等学校で経営・運営ビジョンを作成してきました。相馬農業高校は、伝統芸能を続けていて、ボランティアクラブがあり、インターアクトクラブを受けられる状況が整っていると感じました。作ることは簡単ですが、活動していないクラブも見られます。作った以上は、十分に活動していただきたいと思います。



県立高校の場合ですと、転勤がありますので、校長先生がかわります。すると担当の校長先生によっては、インターアクトが浸透させられないことが起きます。そうならない為にも、毎月例会を開催し、会長、幹事は出席していただきたい。年 2 回は、共同の奉仕作業を行うこと。会計監査は、ロータリアンが行うこと。地区大会に参加させること。地区からのインターアクトの年間活動費の補助金は 3 万で、設立の補助金は 15 万円です。インターアクトの地区への参加が年 3 回ありますので、それに伴う経費はクラブの負担となります。



インターアクトを通じて、ぜひ若い人から元気をもたらっていただきたいと思います。

*大木様、本日は遠方より貴重なお時間とお話しをありがとうございました。

夜間例会

7月25日 18:30 Create Bar SHELTER

「会長の時間」

会長 大谷 和年

厳しい暑さが続いておりますので、健康に留意して職業奉仕をして下さい。今年は、グループごとの委員会を推進していくので、各委員長から行事日程について相談を受けたら協力してください。



495th Program

司会 SAA 青木謙二 会員
大谷和年 会長

開会点鐘／「四つのテスト」唱和
／会長の時間／幹事報告／各委員
会報告／出席報告／閉会点鐘



「幹事報告」

●プログラム内容変更のお知らせ：8月29日第8回例会 三浦会員の卓話予定でしたが、岡田義則会員の卓話に変更になります。

出席報告 : 会員数29名 出席数9名 出席率31%

南相馬ロータリークラブ Since. 2007

会長：大谷 和年 / 幹事：岡田義則

例会日：毎水曜日 12:30～13:30

例会場：フローラ原町 南相馬市原町区高見町2丁目30-6

事務局：南相馬市原町区錦町2丁目68-6

TEL 0244-23-1268 FAX 0244-26-5935

HP <http://www.minamisoma-rc.org/> E-mail minamisomarc@white.plala.or.jp

